

## 平成28年度第1四半期連結決算概要

平成28年7月29日  
東海旅客鉄道株式会社

- ・ 当社の運輸収入は、ビジネス、観光ともにご利用が順調に推移したことから、**前年度を上回り増収**。さらに、**グループ会社についても増収となり、連結営業収益全体でも増収**。
- ・ **当社において減価償却費等の減少があったものの、グループ会社における費用が増加したため、営業費については前年並み**。
- ・ この結果、**増収・増益**（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益）**の決算**。
- ・ 通期の業績予想及び長期債務縮減見込額については、**前回予想を据え置く**。引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたる効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図る。

## 1. 連結損益の概要

**(1) 営業収益 (4,231億円 前年同期比+87億円、2.1%増)**

- ・ 当社の**運輸収入は、前年同期比65億円 (2.1%) 増の3,167億円**。

- ・ 東海道新幹線については、「のぞみ10本ダイヤ」を活用して、需要にあわせたより弾力的な列車設定を実施するなど、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、エクスプレス予約の会員やご家族を対象とした観光型商品の拡充など需要喚起を図った。
- ・ 在来線については、「Shupō」等による販売促進など地域と連携した取り組みを行い、ご利用の拡大に努めた。
- ・ 上記の結果、当第1四半期の東海道新幹線の運輸収入は前年同期比60億円 (2.1%) 増の2,910億円、在来線の運輸収入は前年同期比4億円 (2.0%) 増の257億円となった。運輸収入の合計では前年同期比65億円 (2.1%) 増の3,167億円となった。
- ・ 鉄道以外の事業においては、既存事業の強化に努めるとともに、名古屋駅におけるJRゲートタワー計画を着実に推進した。グループ会社の営業収益は、日本車輛製造株式会社の売上増等により、前年同期比20億円 (2.2%) 増の956億円となった。

**(2) 営業費 (2,569億円 前年同期比+1億円)**

- ・ 当社の山梨リニア実験線の減価償却費等が減少したものの、日本車輛製造株式会社等グループ会社において費用が増加したため、グループ全体では前年並み。

**(3) 営業利益 (1,662億円 前年同期比+85億円、5.4%増)****(4) 営業外損益 (△136億円 前年同期比15億円改善)**

- ・ 支払利息が16億円減少。

**(5) 経常利益 (1,525億円 前年同期比+101億円、7.1%増)****(6) 親会社株主に帰属する四半期純利益 (1,064億円 前年同期比+91億円、9.4%増)**

## 2. 平成28年度の業績予想

- ・ 通期の業績予想及び長期債務縮減見込額については、前回予想を据え置く。

※ 金額は単位未満端数切捨（補足説明資料2以降についても同じ）

〔補足説明資料2〕

## 比較第1四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成27年度	平成28年度	増 減	前期比
営 業 収 益	4,144	4,231	87	102.1
運 輸 業	3,220	3,288	67	102.1
流 通 業	558	552	△ 6	98.9
不 動 産 業	94	95	0	100.5
そ の 他	270	296	25	109.5
営 業 費	2,568	2,569	1	100.1
営 業 利 益	1,576	1,662	85	105.4
営 業 外 損 益	△ 151	△ 136	15	89.7
営 業 外 収 益	20	16	△ 3	82.2
営 業 外 費 用	171	152	△ 19	88.8
経 常 利 益	1,424	1,525	101	107.1
特 別 損 益	△ 3	△ 10	△ 6	280.7
税金等調整前四半期純利益	1,420	1,515	94	106.6
法 人 税 等	443	453	10	102.3
四 半 期 純 利 益	977	1,061	84	108.6
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	3	△ 3	△ 6	-
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	973	1,064	91	109.4
四 半 期 包 括 利 益	1,011	1,011	△ 0	100.0

(注) 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

〔補足説明資料3〕

## 比較第1四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成27年度	平成28年度	増 減	前期比
営 業 収 益	3,250	3,318	67	102.1
運 輸 収 入	3,101	3,167	65	102.1
そ の 他 の 収 入	149	151	2	101.6
営 業 費	1,739	1,714	△ 24	98.6
人 件 費	460	460	0	100.1
物 件 費	649	648	△ 1	99.8
租 税 公 課	87	99	11	113.4
減 価 償 却 費	541	506	△ 35	93.4
営 業 利 益	1,511	1,604	92	106.1
営 業 外 損 益	△ 150	△ 138	12	91.9
営 業 外 収 益	18	13	△ 5	70.7
営 業 外 費 用	169	151	△ 17	89.5
経 常 利 益	1,361	1,466	104	107.7
特 別 損 益	△ 1	△ 0	1	5.0
税 引 前 四 半 期 純 利 益	1,360	1,466	106	107.8
法 人 税 等	425	426	0	100.1
四 半 期 純 利 益	934	1,039	105	111.3

## 輸送人キロおよび運輸収入の比較（第1四半期）

（単位 百万人キロ、億円、％）

			平成27年度	平成28年度	増減	前期比
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	367	370	3	100.8
		定期外	12,159	12,377	218	101.8
		合 計	12,526	12,747	221	101.8
	在 来 線	定 期	1,413	1,432	19	101.4
		定期外	900	912	11	101.3
		合 計	2,313	2,344	31	101.3
	合 計	定 期	1,780	1,802	22	101.2
		定期外	13,059	13,289	230	101.8
		合 計	14,839	15,091	252	101.7
	運 輸 収 入	新 幹 線	定 期	42	44	2
定期外			2,807	2,865	58	102.1
合 計			2,849	2,910	60	102.1
在 来 線		定 期	86	88	2	103.3
		定期外	165	168	2	101.3
		合 計	252	257	4	102.0
合 計		定 期	128	133	5	104.0
		定期外	2,973	3,034	60	102.0
		合 計	3,101	3,167	65	102.1
合計 (小荷物含む)		3,101	3,167	65	102.1	

(注) 1. 平成27年度より、輸送人キロおよび運輸収入のうち定期については、発売月を基準と

した計上方法から有効開始月を基準とした計上方法へ変更

2. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載

3. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

## 比較第1四半期貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成27年度 期 末	平成28年度 第1四半期末	増 減
流 動 資 産	5,307	5,099	△ 207
固 定 資 産	47,378	47,324	△ 53
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	44,389	44,407	18
投 資 そ の 他 の 資 産	2,988	2,916	△ 71
資 産 合 計	52,685	52,423	△ 261
流 動 負 債	6,392	5,239	△ 1,153
固 定 負 債	22,767	22,775	8
負 債 合 計	29,159	28,015	△ 1,144
純 資 産 合 計	23,525	24,408	882
負 債 純 資 産 合 計	52,685	52,423	△ 261
再掲 長期債務	19,450	19,518	67
社 債	6,461	6,561	100
長 期 借 入 金	6,674	6,641	△ 32
鉄 道 施 設 購 入 長 期 未 払 金	6,315	6,315	-

## 長期債務の縮減見込額【連結・単体】

(単位 億円)

科 目	平成27年度 期 末 (実績)	平成28年度 第1四半期末 (実績)	平成28年度 期 末 (見込)	年間縮減 見込額
長期債務残高(連結)	19,450	19,518	19,350	△ 100
長期債務残高(単体)	19,156	19,233	19,086	△ 70

## 参考:比較第1四半期セグメント別営業損益

(単位 億円、%)

科 目	セグメント	平成27年度	平成28年度	増 減	前期比
営 業 収 益	運 輸 業	3,249	3,317	67	102.1
	流 通 業	583	575	△ 7	98.7
	不 動 産 業	161	161	△ 0	99.8
	そ の 他	480	521	41	108.5
	調 整 額	△ 330	△ 343	△ 12	103.9
	計	4,144	4,231	87	102.1
セグメント利益 ( 営 業 利 益 )	運 輸 業	1,503	1,595	92	106.1
	流 通 業	19	15	△ 3	80.6
	不 動 産 業	42	48	6	116.1
	そ の 他	15	△ 0	△ 15	—
	調 整 額	△ 4	2	6	—
	計	1,576	1,662	85	105.4

- (注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む  
2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去